

現場の声生かし多彩な論戦

地方議会 定例会から

障がい競技者に支援求める

愛知県議会で渡会議員

渡会克明議員は、2020年の東京パラリンピックの出場をめざす、障がいのある競技者に対する支援について県の取り組みをた

だした。渡会議員は、障がい者スポーツに多くの人が参加す

に高めていくことが重要だと主張した。大村秀章知事は、パラリンピックへ向けて選手の強化に力を入れるとともに、障がい者スポーツの推進にしっかりと取り組んでいくと述べた。



渡会議員

ることが障がい者の自立や社会参加につながり、障がいに対する県民の理解を深めると強調。

また、障がいのある競技者は介助者や専用器具を必要とするなど、競技を続けていく上で大きな負担を抱えている問題も指摘した。

その上で、同県と障がい